

<タイプ1>

- ・「人に勝つより、自分に勝ちなさい」という嘉納治五郎の名言に自分はとても惹きつけられた。宮脇俊三の趣味を私もやってみようと思った。
- ・今の時代に、後藤新平のような見識と決断力と実行力のある政治家がいればなと思った。
- ・嘉納治五郎の「なに、くそ」の気持ちで、目標に取り組みようと思った。
- ・後藤新平の「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう」という言葉が良い。そういう言葉通りの人になりたい。
- ・宮崎駿さんの言葉が心に残った。
- ・紹介された人たちの行動力、偉大さを感じた。
- ・宮脇俊三は、仕事でも功績を残しながら自分の趣味にも打ち込み、またそこでも功績を残す。生涯を通して旅を続けて、それと共に仕事をこなすことは並みの人では不可能なことではないだろう。
- ・水戸黄門の「苦は楽の種、楽は苦の種」が印象に残った。

<タイプ2>

- ・就活で授業に出席できない場合はどうすればいいですか？
- ・自分の誕生日から人物を探してみます。
- ・相手に勝つのではない。自分に勝ちなさい。とてもいい言葉だと思う。
- ・「遠目鏡一人で持てば罪つくり」「金を残して死ぬ者は下、仕事を残して死ぬ者は中、人を残して死ぬ者は上」戦前に活躍した後藤新平が現在の東京の原形をつくっているのだと分かりました。
- ・先見性、構想力というのは、常に、情報力と強く関連するのではないだろうか。
- ・動画が見つらい。拡大してほしい。特に名言集。
- ・血液型より、エニアグラムの方が合っていると思う。
- ・後藤新平さんの「人を残して死ぬ者は上だ」という言葉は心に染みしました。嘉納治五郎さんの「なに、くそ」という精神が必要だという名言が良かった。
- ・各々の生活環境が名言を生むきっかけになっていると思う。
- ・宮崎駿について図解してみたいと思った。水戸光圀も調べてみるのは楽しいかもしれません。
- ・嘉納治五郎の「自分の欲望に勝つことは、他人に勝つことよりも難しい」
- ・松下さんの展示のポリシーに感動した。

<タイプ3>

- ・後藤新平は目標が分かりやすい。ポ一スカウトの「人のお世話に...」の言葉に感動した。このような言葉からどのような人物か想像することができるが分かった。
- ・宮脇俊三の言葉が良かった。
- ・まだ人物が決めきれしていない。
- ・後藤新平さんの活動・活躍がすごいと思った。
- ・偉人みんなに会ってみたいと感じた。
- ・後藤新平が、関東大震災からの復興策を考えたという事からとても偉大な人だと分かった。
- ・後藤新平の名言が良かった。
- ・宮崎駿さんの手がけた様々なアニメから実績がすごいと感じた。

<タイプ4>

- ・紹介された人物をアンケートを書くために、もう一度名前を覚えてほしいです。
- ・タイプ4の有名人はどんな人がいるのでしょうか？
- ・宮脇俊三のように常に時代の中で支持されたい。
- ・後藤新平の震災からの復興構想の壮大さに驚きました。
- ・後藤新平のモチベーションに関わる試みに感銘を受けた。
- ・宮崎駿に興味を持った。お礼の話も興味深かった。

<タイプ5>

- ・水戸光圀の名言が心に残った。
- ・後藤新平は、当時から世界を見ていたのはすごいと思った。
- ・うるさい生徒を注意してくれたので集中して聞けた。
- ・同じ誕生日の検索したら、樋口先生と同じ誕生日でした！多摩大の先生が出てくるとは思わなかったの、びっくりした。嘉納治五郎の「人に勝つより、自分に勝ちなさい」という言葉が響いた。
- ・人間関係が悪い状態にあるときがまさに自分だなと思った。
- ・いろいろな名言集を聞いて心に響いた。

<タイプ6>

- ・心に残ったのは福沢諭吉さんの言葉。先生は他にどんな有名人に会ったことがありますか？
- ・最終レポートの課題内容がよく分からないので、授業中に詳しく説明いただければと思う。自分の誕生日と一緒に偉人を調べてみようと思う。
- ・宮崎駿の、「決められた順路はない。順路を決めるのはあなただ」という言葉から、子供に感じ取ってもらいたかったのではないかな。
- ・横山大観記念館を訪ねたい。
- ・生年月日や命日データベースに興味を持った。
- ・後藤新平という人を初めて知った。
- ・偉人達の言葉は絞り出たものなので、私に感動と時には知識を与えてもらった。
- ・様々な偉人の名言が聞いて感動した。
- ・偉人は個性が強い人が多いと分かってきた。
- ・後藤新平がどのような人だったのかが分かった。
- ・後藤新平は素晴らしい人物だと思った。あまり有名でない人の話もたくさん聞きたい。

<タイプ7>

- ・タイプ別の人間関係の内容は結構当たっていると思った。確かに機嫌が良いときは、みんなに優しいと思う。
- ・水戸光圀の名言に惹かれた。誕生日は最も粗末な食事でいい。この日こそ母を最も苦しめた日なのだから」少し疑問に思いました。
- ・水戸光圀が実は諸国を漫遊していないという話はとても面白い。
- ・水戸光圀が諸国を漫遊していないのには驚いた。また「大日本史」という一つの書物を始めた本人だということは知らなかった。
- ・エニアグラムの人間関係について、自分のことを言っているかのように当たっていて驚いた。
- ・水戸光圀の「誕生日は質素な食事でいい・・・という名言を聞いて心にぐっとくるものがあった。
- ・誕生日のデータがあるのは知っていたが、命日は知らなかった。
- ・様々な人物を見てきたが、既成概念を常に打ち破っている頭が柔軟な人が多いと思えるようになってきた。
- ・後藤新平が少年団に送った言葉に心打たれた。
- ・宮脇俊三が時刻表の2万キロの旅で、日本中の鉄道を乗りに行くのはすごいことだと思った。後藤新平の東京都の構想が今も完成していないのは感動したし、受け継がれているのだなと思った。
- ・後藤新平は以前から興味があったので、今日詳しく知れてよかった。
- ・福沢諭吉は一万円札の人としか知らなかったの、色々知れて為になった。面白い授業だと思った。
- ・命日の話が面白かった。今日は坂本龍馬の命日だと知った。
- ・嘉納治五郎の人に勝つ前に自分に勝てという言葉は、シンプルだけど心に響く言葉だと思った。
- ・多くの偉人の言葉を聞いて、人生に対する考え方が少し分かりました。
- ・辻村さんの人形師が気になりました。
- ・後藤新平さん板垣退助さんにビスマルクに政治の方が良いと言われる人だ。「金を残す人生は下、事業を残す人生は中、人を残す人生は上なり」良い言葉だと思う。
- ・本日どの偉人が死んだのかを知ろうと思った事はありませんでした。
- ・自分とチャールズ・ダーウィンと、エイブラハム・リンカーンと同じ誕生日だった。親近感が沸き、気になった。後藤新平の「日本の歴史に50ページののよりも世界の歴史に1ページ残ることを考えなければならぬ」は同感である。モデルとなる人物の候補が多すぎて迷っている。三島由紀夫が一番濃厚かもしれない。久恒先生のモデルとなる人物は誰でしょうか？
- ・後藤新平のリーダーシップを尊敬する。関東大震災の後、行った勇気を今の政治家は学ばなければならないと思った。

<タイプ8>

- ・お札の肖像は明治を中心に構成されていた。偉人達はすばらしい名言を残している。水戸光圀の話はどこまで本当だと思いますか？
- ・北海道は、JR東日本と合併していないと会社として成り立たないと思った。
- ・今日が坂本龍馬の命日だと知った。先生たちのエニアグラムが納得できて面白かった。学長と一緒に嬉しい。
- ・もう少しで理想の像が見つかりそう。

<タイプ9>

- ・言葉の影響力はすごいと感じた。
- ・後藤新平の言葉が心に響いた。
- ・後藤新平の「人のお世話にならぬよう、人の世話をするよう、そして報いを求めぬよう」に感銘を受けた。
- ・宮脇さんの鉄道への愛がすごいと思った。構想力は大事だと思った。
- ・私は柔道をやっていたので柔道の創始者の嘉納治五郎さんの話を聞いてとても良かった。
- ・辻村寿三郎がどんな人物なのか、もっと詳しく知りたい。
- ・偉人の名言集を見ると、その人の生き様が見えて嬉しい。
- ・YouTubeの名言集が、心に響いた。
- ・後藤新平の話は興味深かった。
- ・日本人は構想力が低いという話は、その通りではないかと思った。後藤新平がすごい。
- ・「金を残して死ぬのは下、、、」という言葉がとくに印象に残っています。
- ・後藤新平という人は昔から知っているが、この授業を通じて、詳しく知ることが出来た。
- ・後藤新平の言葉の数々には妙な説得力があり、無意識に納得してしまいました。言葉は人をつなぎ、人は言葉をつなぐのだと思いました。

<タイプ?>

- ・横山大観の「形から入って形を棄てよ」何事もチャレンジし真似するだけではなく自分を出す。形を棄てるのが難しいと思う。
- ・後藤新平の政治の力を板垣が見抜いていたことが凄いと感じた。
- ・レポートに向けて人物を決めたが変えようと思う。
- ・後藤新平の「人のお世話にならぬよう。人のお世話をするよう。そして報いを求めぬよう。」ボーイスカウト総裁時の言葉。頭の片隅に置き生活したいと思う。
- ・写真家や映画監督に興味がある。鳥瞰図はこれらのジャンルで考えようと思う。
- ・エニアグラムのタイプごとの人間関係にこんなにも違いがあることに驚いた。宮崎駿さんをレポートに書く人の一人に加えます。先生が紹介してくれる偉人は、どの人も個性があり毎回新しい発見ができます。
- ・宮脇俊三。私は日曜日にぶらり旅するのが好きで電車旅もいいなあと思いました。
- ・辻村寿三郎の「日本ではないとできない技術を残したい」という言葉が印象的。
- ・辻村寿三郎。人形師とは日本人らしいなあと思った。
- ・後藤新平さんに関心を持たた。
- ・私の誕生日は1/30です。石川さゆりさんと誕生日が一緒なんです。
- ・後藤さんの名言である「金を残して死ぬのは下...」という言葉が重みのある言葉だと感じた。宮脇さんは趣味を職業として生きた人で、一つのことに(鉄道)すぐ精力・体力をささげた人だと思った。今の日本は構想力が足りない先生がおっしゃっていて、そうだと思った。豊かな気持ちを持って、道徳心を鍛えることに力を入れるべきだと思った。
- ・歴史についてとても楽しかった。
- ・嘉納治五郎の名言集はたくさん良い言葉が出てきた。今日の命日や誕生日の人を調べれば多くの有名人が分かるので調べていきたい。
- ・嘉納治五郎の名前を聞き柔道だとすぐに分かった。「人生には何よりも「なに、くそ」という精神が必要だ」が一番気に入っている。
- ・JR北海道の経営状況は、最悪に近い状況であることを初めて知った。
- ・宮脇俊三さんは、時刻表から自分の夢・魅力を見つけることができたのだ。道中こそが旅だと教えてくれた気がした。